

入札時に提出する陳述書について

(お知らせ)

入札時には、入札書、住民票等のほか、陳述書も提出していただく必要があります（民事執行法６５条の２、民事執行規則３８条７項、３１条の２）。

入札書と共に陳述書が提出されないと、その入札は無効となります。また、陳述書の追完はできません。

陳述書の記載に不備がある場合には、入札が無効となることがありますので、記入、提出に当たっては、陳述書下欄の注意事項をよくお読みください。

なお、各陳述書の「陳述」欄にある「自己の計算において私に買受けの申出をさせようとする者は、別紙（中略）のとおりです。」は、これに該当する場合のみ、□にチェックを入れてください。□にチェックが入っているのに、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」の添付がない場合は、その入札は無効となります。

陳述書は、神戸地方裁判所執行官室でお受け取りいただくか、BIT（<https://www.bit.courts.go.jp/>）のホーム画面右下にある「ダウンロード」にも掲載しております。

必要書類など、ご不明な点は、神戸地方裁判所執行官室（０７８－３４１－２１３０）までお問い合わせください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年12月22日

神戸地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 宮 木 由理子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 1月 7日から 令和 8年 1月14日まで
開札期日	日 時 令和 8年 1月20日 午前10時00分 場 所 神戸地方裁判所売却場(1階)
売却決定 期日	日 時 令和 8年 2月10日 午後 2時00分 場 所 神戸地方裁判所第3民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年12月22日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和 7 年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	5, 160, 000 4, 128, 000	一括	1, 040, 000	176, 214	0
1	2, 780, 000				
2	2, 380, 000				

物 件 目 録

1 所 在 南あわじ市榎列大榎列字堂ケ内
 地 番 1187番1
 地 目 宅地
 地 積 1187.62平方メートル

2 所 在 南あわじ市榎列大榎列字堂ケ内1187番地1
 家屋 番号 1187番1
 種 類 居宅
 構 造 鉄筋コンクリート造スレート葺2階建
 床 面 積 1階 161.99平方メートル
 2階 99.93平方メートル

(附属建物)

符 号 1
 種 類 居宅
 構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
 床 面 積 52.07平方メートル

符 号 2
 種 類 倉庫
 構 造 鉄筋コンクリート・木造陸屋根・瓦葺2階建
 床 面 積 1階 180.41平方メートル
 2階 63.97平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 180.41平方メートル
 2階 約30.00平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 8月20日

神戸地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 宮 木 由理子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

売却対象外の土地（地番1184番1）を通行のため利用している。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 南あわじ市榎列大榎列字堂ケ内

地 番 1187番1

地 目 宅地

地 積 1187.62平方メートル

2 所 在 南あわじ市榎列大榎列字堂ケ内1187番地1

家屋 番号 1187番1

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造スレート葺2階建

床 面 積 1階 161.99平方メートル
2階 99.93平方メートル

(附属建物)

符 号 1

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建

床 面 積 52.07平方メートル

符 号 2

種 類 倉庫

構 造 鉄筋コンクリート・木造陸屋根・瓦葺2階建

床 面 積 1階 180.41平方メートル
2階 63.97平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 180.41平方メートル
2階 約30.00平方メートル



令和7年(ケ)第10012号

令和7年 7月 3日受理

令和7年 7 月 28 日提出

現 況 調 査 報 告 書

神戸地方裁判所

執行官 小 林 圭 太

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 南あわじ市榎列大榎列字堂ケ内
 地 番 1187番1
 地 目 宅地
 地 積 1187.62平方メートル

- 2 所 在 南あわじ市榎列大榎列字堂ケ内1187番地1
 家屋 番号 1187番1
 種 類 居宅
 構 造 鉄筋コンクリート造スレート葺2階建
 床 面 積 1階 161.99平方メートル
 2階 99.93平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 居宅
 構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
 床 面 積 52.07平方メートル
 符 号 2
 種 類 倉庫
 構 造 鉄筋コンクリート・木造陸屋根・瓦葺2階建
 床 面 積 1階 180.41平方メートル
 2階 63.97平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	南あわじ市榎列大榎列1187番地1	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 宅地・一部公衆用道路 ☐ (物件)	
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)	
その他の事項		
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる(☐ 主である建物 ☒ 附属建物(符合2)) ☐ 種類: ☐ 構造: ☒ 床面積: 1階 180.41平方メートル 2階 約30平方メートル	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件建物を、住居として占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年() 第 号 保管開始日 令和 年 月 日	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(2 枚目)

その他の事項

立会人 A 立会いのうえで立入調査を行ったところ、本件建物等の状況は、以下に記載のとおりのほか添付の図面及び写真のとおりであった。経年による劣化のほか目視により確認した限りでは、

- 1 主である建物1階応接間のフローリングに一部沈みがみられた。
- 2 主である建物1階応接間の天井及び附属建物（符合1）南側洋室に雨染みのようなシミがみられた。
- 3 主である建物2階南側バルコニーに雨漏りを補修（コーキング）した跡がみられた（写真㉑）。
- 4 主である建物は住居として使用されており、建物内には所有者宛の郵便物が確認できた。
- 5 附属建物2は、主に農業用倉庫として使用されていた。
- 6 附属建物2の1階一部は吹き抜けとなっており、2階床面積が公簿と現況が異なる。
- 7 物件1北側一部は家庭菜園がなされていた（写真㉒手前側）。
- 8 本件土地は、南側里道もしくは北東側の目的外土地1184番1（私道）を通って入ることになる。
- 9 本件土地の北側は道路（堤防）に面しているが、高低差があるため本件土地に入ることは困難である。
- 10 当職の差し置いた立入調査期日通知書及び照会書を同封していた封筒は、郵便受けに残置されていたが、近隣住民からの聞き取りによると、所有者が居住しているとのことである。

表札等の表示

本件玄関先の門柱に、所有者の氏名が表示された表札がある。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年7月7日(月) 13:20-13:45	神戸地方法務局洲本支局	■登記事項証明書および公図等取得
令和7年7月7日(月) 14:20-14:40	物件所在地	■目的物件確認、外観写真撮影 ■立入通知書および照会書(返信用110円)差置
令和7年7月16日(水) 12:40-14:10	物件所在地	■立入調査 ■評価人同行 ■写真撮影 ■近隣住民より聴取
令和7年7月18日(金) 9:10-9:15	神戸地方法務局明石支局	■登記事項証明書(1184番1)取得申請

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人および解錠技術者を同行して臨場した。

■ 令和7年7月16日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 A を立ち会わせ解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

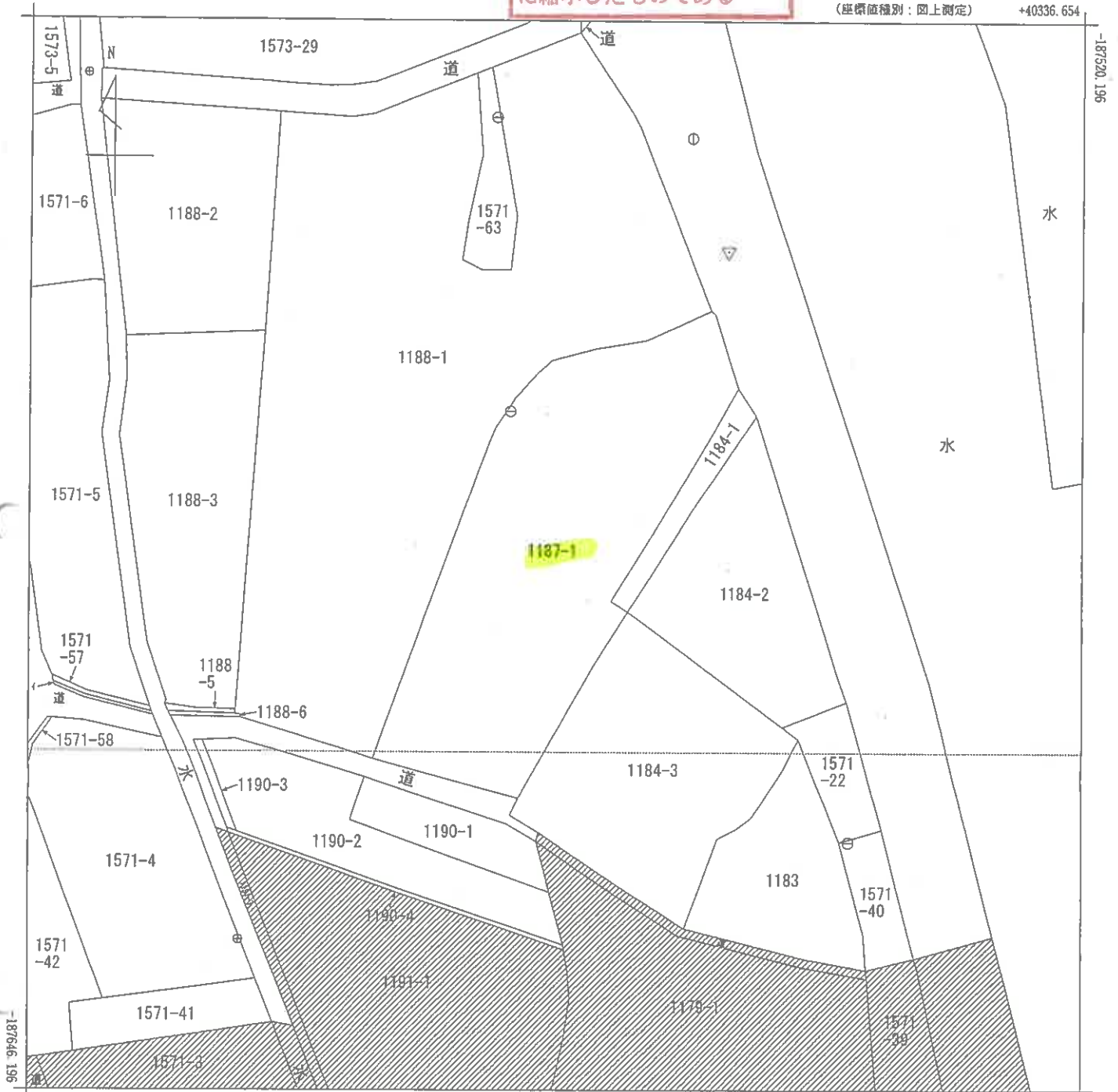
(4 枚目)

本図面はA3版をA4版
に縮小したものである

1571-62

(座標値種別：図上測定)

+40336.654



+40211.654 (座標値種別：図上測定)
(注) 斜線を施した部分は、閉鎖された部分です。

地番区域見出
複列下幅多
複列大複列

請求部	所在	南あわじ市複列大複列字堂ケ内				地番	1187番1			
出力縮尺	1/500	精度区分	乙一	座標系番号又は記号	V	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	昭和56年3月				備付年月日(原図)			補記事項		

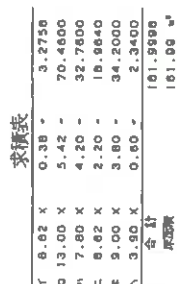
$\frac{2}{2}$

本図面はA3版をA4版に縮小したものである

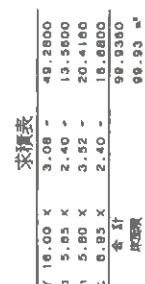
面
圖
物
建

呼番屋家

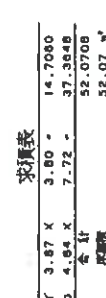
主屋、二重軒、檼列大檼列字堂ヶ内1187番地1



主たる建物 2階



附属建 1



道

(平成元年 6月 7日作製)

250

人中

縮尺

500

305320

請求番号: 15-2 (1/2)

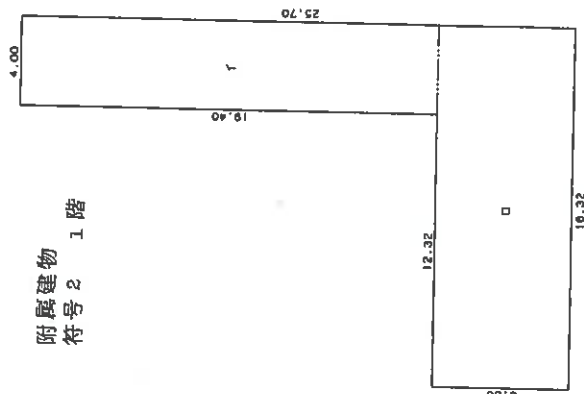
(6 枚目)

各階平面圖

1187番1

三原郡三原町榎列大字堂ヶ内118・7番地1

附屬建物
符號 2 1階



发 展 表		
1	4.00 x	19.40 - 77.8000
2	18.32 x	6.30 - 102.8180
合 计		180.4180
原 理 数		180.4180

本図面は A3 版を A4 版
に縮小したものである

人請申

縮尺 1/250

(平成元年6月7日作製):

縮尺 250

305319

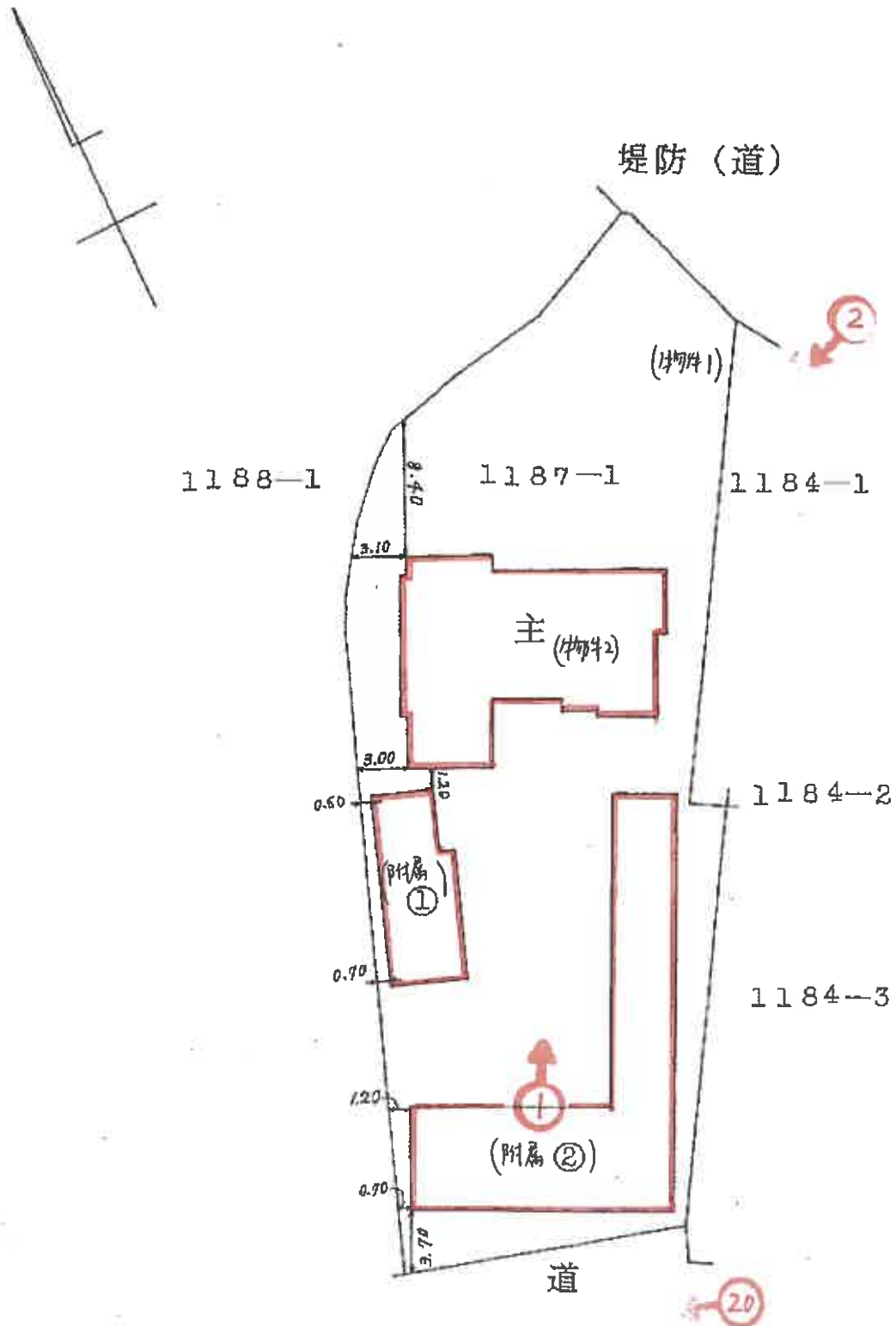
Case No. : 15-2 (2/2)

(2/2)

(7 枚目)

土地建物位置関係図

(◀○は写真番号および撮影位置・撮影方向)

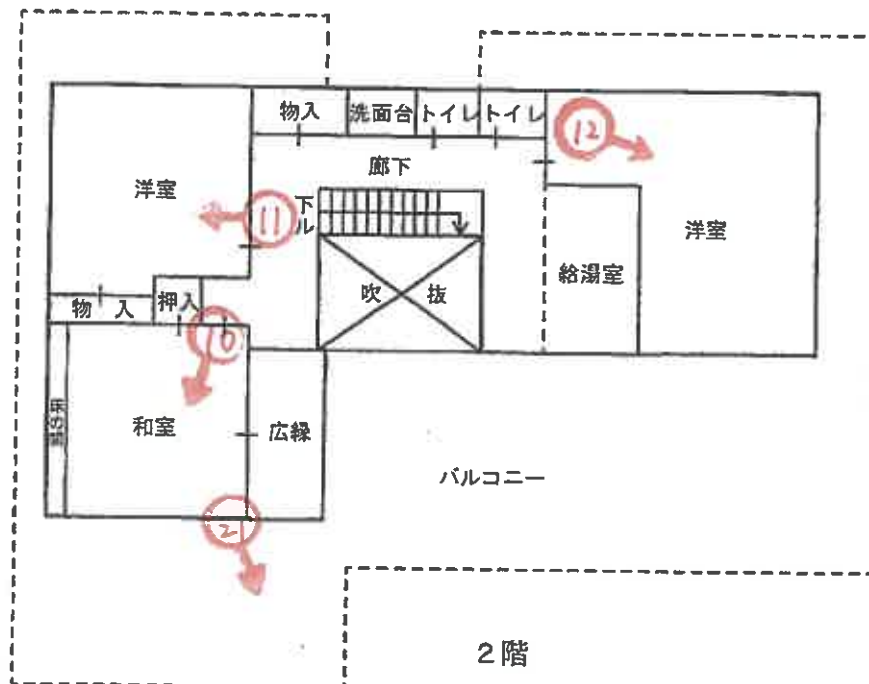
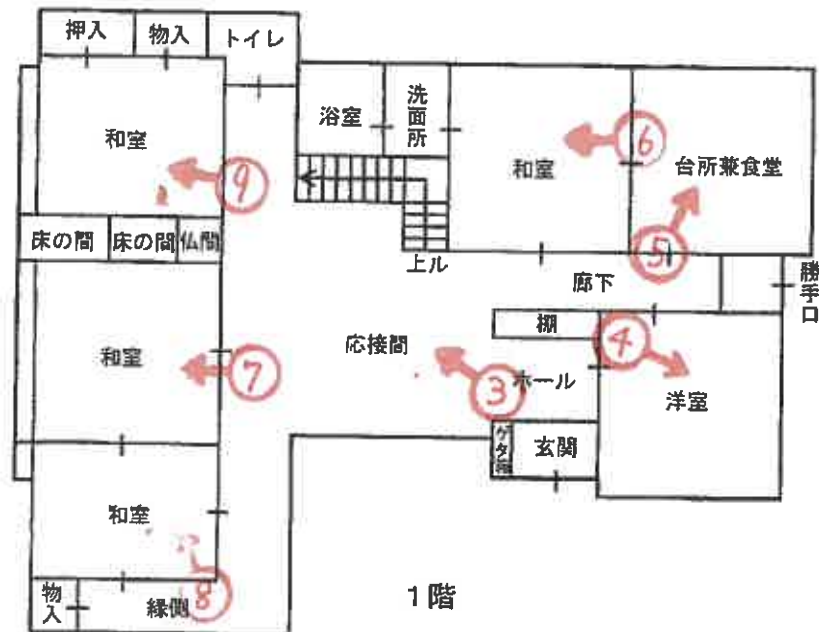




建物間取図

(◀○は写真番号および撮影位置・撮影方向)

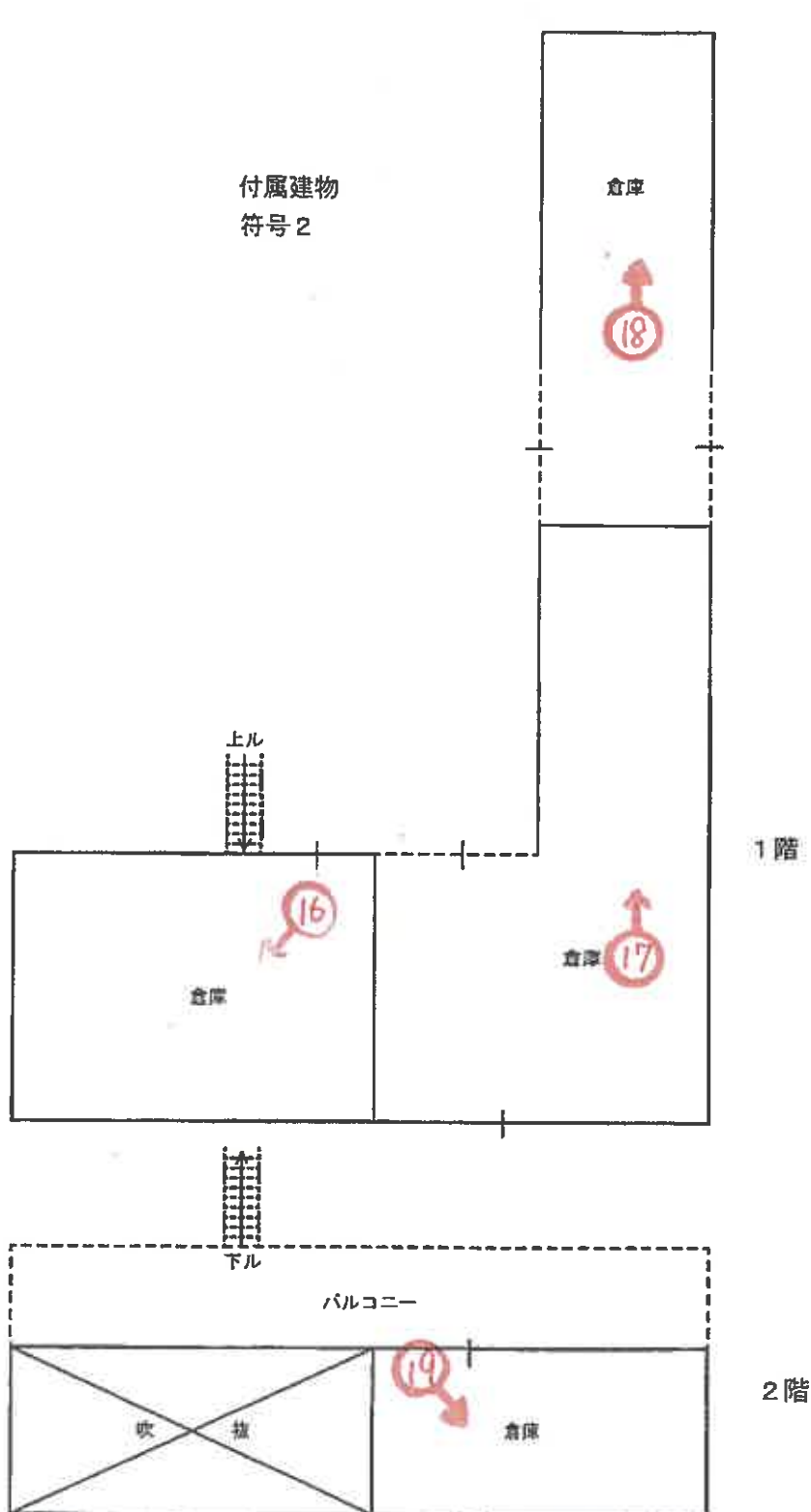
主である建物





建物間取図

(◀○は写真番号および撮影位置・撮影方向)



付属建物
符号 1







④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



13



14



15



⑬



⑭



⑮



19



20



21

令和 7 年 (ケ) 第 10012 号
令和 7 年 7 月 16 日 現地調査
令和 7 年 8 月 5 日 評 価

神戸地方裁判所
第三民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

松崎 庄二

第1 評価額

一 括 価 格	
金7,390,000円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	金3,980,000円
物件2(建物)	金3,410,000円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	付属建物符号2の2階床面積は約30㎡である。
	特 記 事 項		
	付属建物符号2の西側部分は吹抜の倉庫となっており、2階現況床面積は約30㎡である。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	らん・らんバス おのころ島神社前バス停の南方 約570m (道路距離) (附属資料位置図参照)	
付 近 の 状 況	田畑の中に一般住宅、倉庫等が見られる地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	都市計画区域内未指定 指定なし 70 % 200 % 防火指定なし 河川保全区域（県道より20m以内の範囲）
画 地 条 件	規模 1,187.62 m ² の やや不整形地	
接面道路の状況	北東側 約10m県道 南側 約2.5m里道 （建築基準法上の道路に該当しない）	
土 地 の 利 用 状 況 等	物件1は物件2建物の敷地	
供給処理施設	上 水 道 あり ガ ス 配 管 なし 下 水 道 あり (注)供給処理施設における「あり」・「なし」とは対象物件の前面道路に引込み可能な該当施設の本管が通っている・通っていない状態にあることをいう。	
土 壌 汚 染 等	土壌汚染の可能性について特段の情報は得られなかったが、その有無及び内容について確実な情報を得るには専門調査機関による土壌汚染状況調査を要する。	
特 記 事 項	・北東側県道とは約1.5mの高低差があり、県道からはスロープ状の進入路（目的外土地1184番1）を通して対象地に至る状況である。また、目的外土地の進入路は建築基準法上の道路に該当しない。なお、南側は幅員約2.5mの里道に等高で接面している。 ・北東側一部は畑（家庭菜園）として利用されている。 ・下水道の引き込みは行われていないと思われる。所有者不在のため詳細不明。	

2 建物の概況及び利用状況等 (物件2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 昭和56年12月20日 新築 経過年数 44 年程度 経済的残存耐用年数 一 年程度 ※目的建物は経済的耐用年数をほぼ満了している。
仕 様	構 造 : 鉄筋コンクリート造 屋 根 : スレート葺 外 壁 : 吹付等 内 壁 : クロス・合板等 天 井 : クロス・合板等 床 : タタミ・フローリング等 設 備 : 特にない その他 : 特にない
床面積（現況）	目的物件記載のとおり
現 況 用 途 等	現況用途： 居宅 間 取 り： 附属資料建物間取図のとおり
品 等	普通
保守管理の状態	やや劣る
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり
特 記 事 項	・石綿使用等の有無 対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ・屋根のスレートが一部剥がれている。フローリングに沈む箇所がある。天井に雨漏りの跡が見られる。 ・附属建物符号1・2の仕様・品等は標準的で、保守管理の状態はやや劣る。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番 号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	18,500	0.77	1,187.62	0.70	11,840,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査（南あわじ(県)-7）

公示価格等(円/㎡) 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格(円/㎡)
 $27,000 \times 100/100 \times 100/100 \times 100/146 \approx 18,500$

◇ 時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率

◇ 標準化補正：不 要 (1.00)

◇ 地域格差： 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
 $100/97 \times 100/100 \times 100/150 \times 100/100 \approx 100/146$

イ 個別格差：規模過大、接道劣る等 (0.77)

ウ 地 積：登記記載数量

エ 建付減価：建物と敷地との適応性、建物と環境との適合性の考慮

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番 号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建 物 価 格 (円) ア×イ×ウ
主建物	180,000	261.92	0.05	2,360,000
付属建物 符号1	140,000	52.07	0.05	360,000
付属建物 符号2	80,000	約 210.41	0.05	840,000
				計 3,560,000

ウ 現価率：主である建物、付属建物符号1・2

対象建物は既に経済的耐用年数を満了しており、その経済価値は残価率(5%)程度と判定される。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番 号	建 付 地 価 格 (円) ア	土 地 利 用 権 等 割 合 イ		土 地 利 用 権 等 価 格 (円) ア×イ
1	11,840,000	0.30	法定地上権	3,550,000

(2) 内訳価格及び一括価格

番 号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の控除及び加算 (円) イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	11,840,000	-3,550,000		0.80	0.60	3,980,000
2	3,560,000	+3,550,000	1.00	0.80	0.60	3,410,000
一 括 価 格 (合 計)						7,390,000

ウ 占有減価修正： 必要なし

エ 市場性修正： 社会的あるいは経済的に衰退傾向にある地域に存する物件の市場性を考慮した。

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

- 1 地価公示価格等 (南あわじ(県)-7)
所 在 : 南あわじ市市市字屋敷61番1
価 格 : 27,000円/㎡
位 置 : らん・らんバス「市戎神社前」バス停より道路距離90m
価 格 時 点 : 令和6年7月1日
地 積 : 638㎡
供給処理施設 : 水道、下水
接 面 街 路 : 西側幅員6m県道に接面
用 途 指 定 等 : 都市計画区域(建ぺい率70%, 容積率200%)
地 域 の 概 要 : 農家に一般住宅、農地等の介在する地域

- 2 固定資産税評価額(令和7年度)
物件1 : 7,433,761円
物件2 : 10,471,445円

第7 附属資料

- 1 対象不動産及び地価公示地等の位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面・各階平面図写
- 4 建物間取図
- 5 現況写真

以 上

物 件 目 録

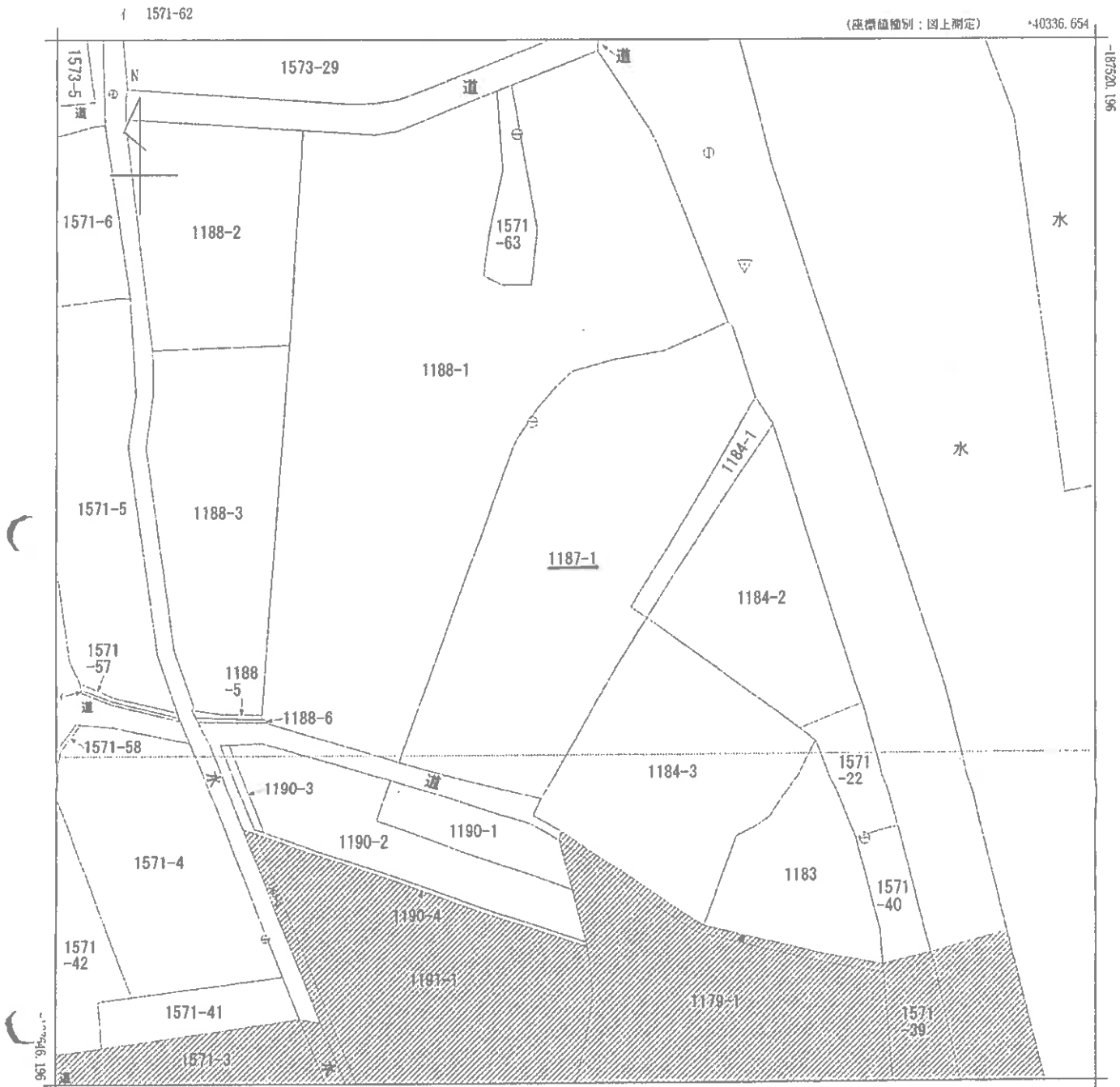
- 1 所 在 南あわじ市榎列大榎列字堂ケ内
 地 番 1187 番 1
 地 目 宅地
 地 積 1187.62 平方メートル

- 2 所 在 南あわじ市榎列大榎列字堂ケ内 1187 番地 1
 家屋 番号 1187 番 1
 種 類 居宅
 構 造 鉄筋コンクリート造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 161.99 平方メートル
 2 階 99.93 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 居宅
 構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根平家建
 床 面 積 52.07 平方メートル
 符 号 2
 種 類 倉庫
 構 造 鉄筋コンクリート・木造陸屋根・瓦葺 2 階建
 床 面 積 1 階 180.41 平方メートル
 2 階 63.97 平方メートル





※ 国土地理院地図データを基に加筆、作成した。



(注) 斜線を施した部分は、閉鎖された部分です。

地番
区域
見出

複列下幅多
複列大複列

請求部	所在	南あわじ市複列大複列字堂ケ内				地番	1187番1			
出力縮尺	1/500	精度区分	乙一	座標系番号又は記号	V	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	昭和56年3月				備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年5月29日
神戸地方方法務局洲本支局
登記官

地図整理番号: M07647
(1/1)

縮版図

登記年月日：平成1年6月12日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年5月29日 神戸地方支務局本表

登記官

地図整理番号：M07648

(1/2)

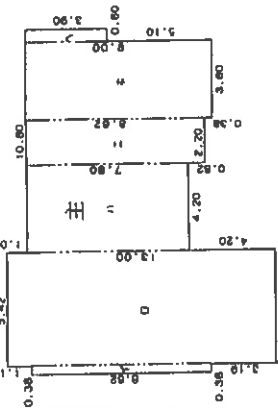
各階平面図

建物図面

家屋番号 1187番1

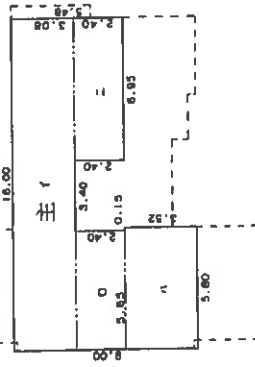
建物の所在 三木市二保町榎列大字堂ヶ内1187番地1
南あわじ市

主たる建物 1階



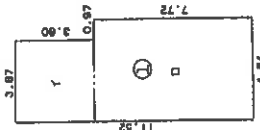
求積表		
Y	8.82 x 0.38	3.2758
Q	13.00 x 5.42	70.4800
A	7.80 x 4.20	32.7600
ニ	8.82 x 2.20	18.9840
エ	9.00 x 3.80	34.2000
イ	3.80 x 0.60	2.2800
合計		161.9898
面積		161.99 ㎡

主たる建物 2階



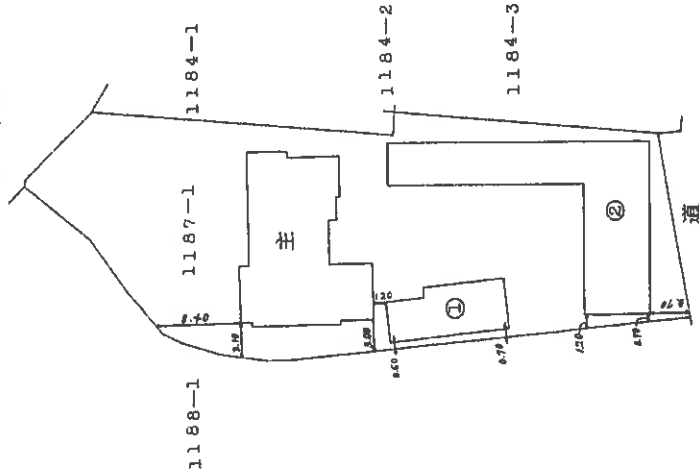
求積表		
Y	18.00 x 3.08	48.2800
Q	5.68 x 2.40	13.5600
A	5.80 x 5.32	20.4160
ニ	6.95 x 2.40	16.6800
合計		98.9360
面積		98.93 ㎡

附属建物
符号1



求積表		
Y	3.87 x 8.80	14.7060
Q	4.84 x 7.72	37.3848
合計		52.0708
面積		52.07 ㎡

堤防 (道)



縮版図

作製者

(平成元年 6月 7日作製)

縮尺

250

申請人

縮尺 1/500

305320

建物図面写

登記年月日：平成1年6月12日

これは図面に記載されている内容を証明した量面である。
令和7年5月29日 神戸地方建設局 土木部

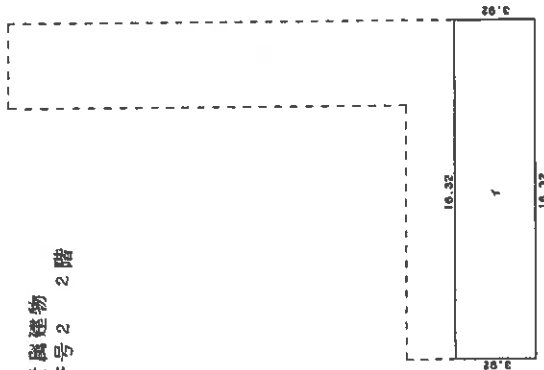
各階平面図

各階平面図
建物図面

家屋番号 1187番1

建物の所在 三原郡三原町複列大塚列字堂々内1187番地1
南あわじ市

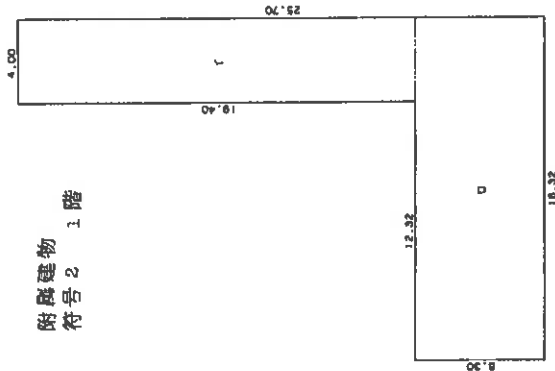
附属建物
符号2 2階



求積表

16.32 x 3.82 =	62.3344
延面積	62.37 m ²

附属建物
符号2 1階



求積表

4.00 x 18.40 =	73.6000
16.32 x 6.30 =	102.9180
合計	180.4180
延面積	180.41 m ²

1/2 元 6. 12

縮版図

作製者

(平成元年6月7日作製)

縮尺 1/250

申請人

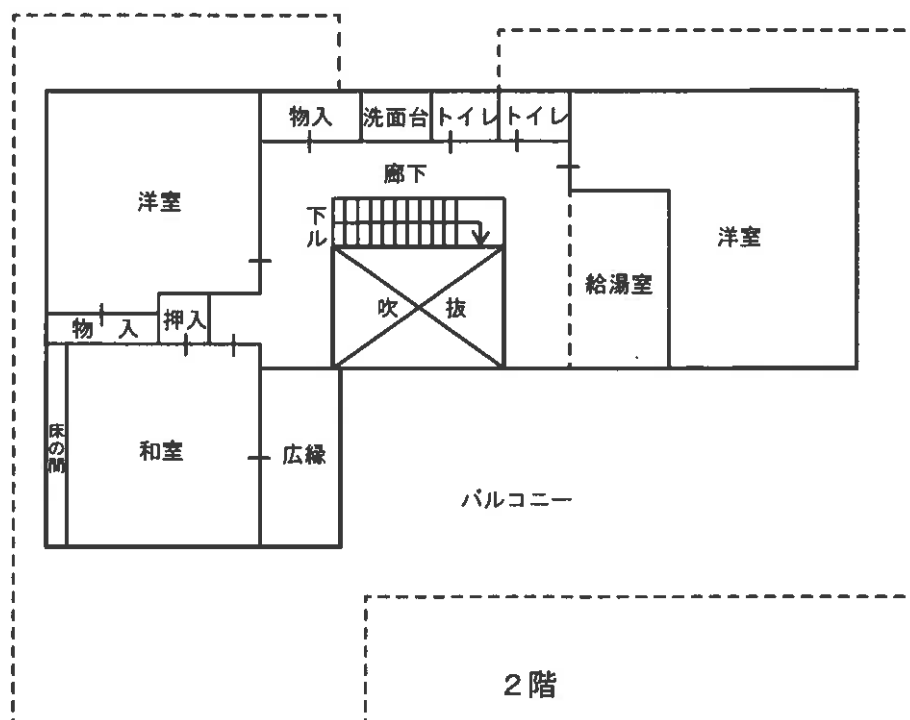
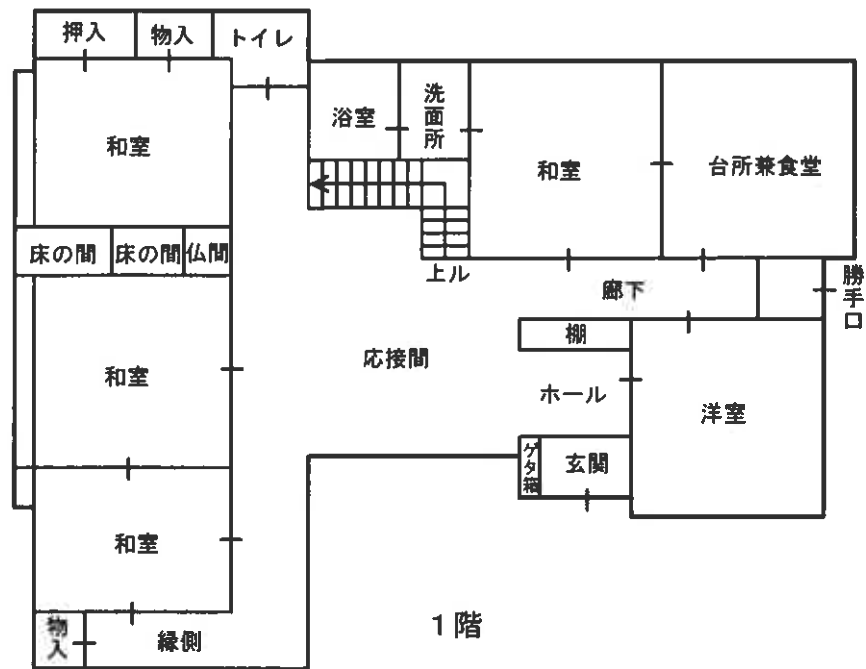
305319

縮尺 1/250

建物図面等

建物間取図

主である建物

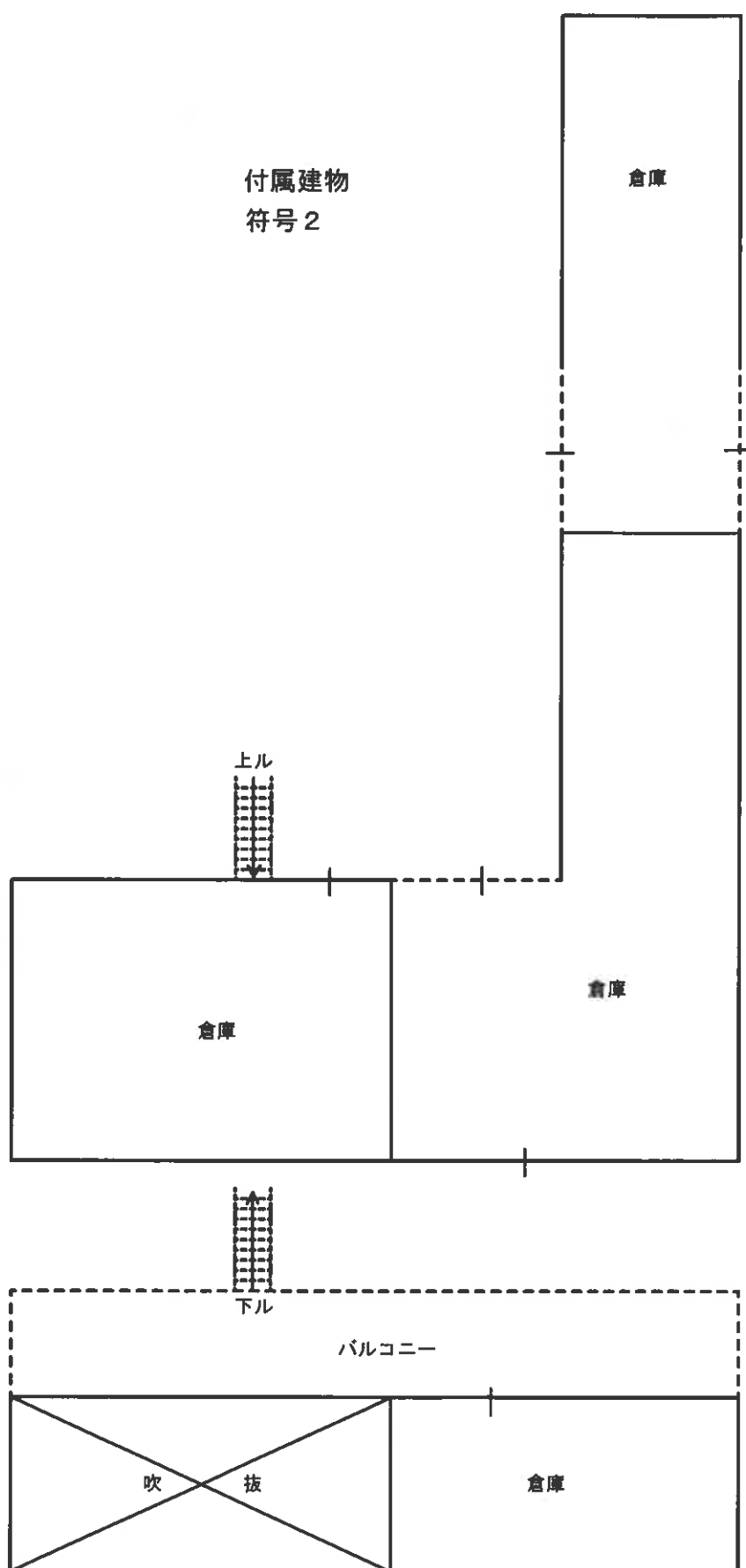


建物間取図

付属建物
符号 1



付属建物
符号 2



付 属 資 料

参 考 写 真



主である建物



付属建物、符号1



付属建物、符号2